

南極で避暑 人類の平和を願って

南極は国境のない世界みんなの財産。南極で環境と平和が守られてきたのは「南極条約」のおかげ。

- 自分の国の領土だと主張しない、
- 戦争に備えた基地をつくらない、
- 地下にある資源を開発しない、
- 環境を守る、と約束した。

南極条約ができてから六十年、

署名国は五十四カ国（朝日新聞から）

右の条約は、人の営みが不可能な土地であったが故に成し得たのかも知れませんが、残念ながら、今の地球上は至るところ、あらゆる面で住めなくなる危険にさらされています。

※4組・大野正夫さんが観測隊の一員として、南極に行かれた様子を文集で拝見、羨ましい刺激を受け、南極発信の暑中見舞いとなりました。皆さまの健康と世界の平和を希求して。

